2021年　第45号

Find サワイ わくわく通信

サワイデンキ公式 LINE
友達募集中！ @25lxihad

こんにちは！Find サワイわくわく通信を編集させて頂いている澤井幸平です。この通信もおかげさまで９年目を迎える事が出来ました♫皆様のご愛読のお声のおかげで私自身、ここまで継続する事が出来ています。本当にありがとうございます。
昨年は新型コロナウィルスの影響で様々な事や環境が変化した１年でした。私自身もこの環境の変化に戸惑い、悩み、苦しみながらここまで過ごしてきました。今後、経済・医療・生活にこの影響は続くことが予想されていますが、人間が環境の変化に適応し変化を遂げるときは、きっと以前よりも進化して変化するものだと信じています。日常がいつの日にか、この新型コロナウィルスが何事もなかった様に、日本が、世界が乗り越えていく事を切に祈っています。何気なく過ごしている日常が皆様にとってかけがえのない日常でありますように。今年もよろしくお願い致します

～プロフィール～

氏名：澤井幸平（さわいこうへい）

生年月日：1985年1月22日（36歳）

血液型：A型

趣味：カメラ / 映像編集 / ギター・音楽

出身学校：和邇小学校～志賀中学校～安曇川高等学校～松下幸之助商学院

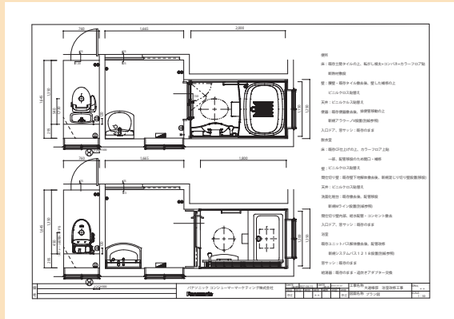
～取得資格～

第2種電気工事士
給水装置設置主任技術者
太陽光施工技士
ガス溶接技術士
ガス機器設置スペシャリスト

大津市Y様邸 浴室・洗面所　リフォーム工事

今回ご紹介させて頂きますリフォームは、洗面所と浴室となります！お風呂はパナソニックの「リフォムス」という高断熱の浴室・浴槽となっており、冬場の湯冷めやヒートショック、バリアフリー構造になっていますので、安心して毎日のお風呂を堪能して頂ける仕様となっています。
このワクワク通信でも何度もご紹介していますが、「冬場の浴室や洗面所が辛い」と感じられておられる方は是非必見です！！　その他、お手入れも簡単です♪

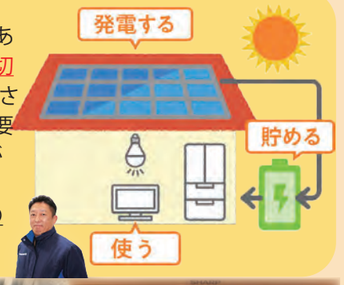
解体工事で発覚しましたが、外壁の断熱材が全く入っていませんでした。「冬場が寒い」とお悩みでしたので、外壁にも断熱材を敷設しました！これで安心♪



リフォームに限らず、全ての仕事に対してですが、サワイデンキではお客様とのヒアリングと打合せを大切にしています。特に、リフォームなどはお客様からの要望やご意見を拝聴しそれを可能な限り実現していくことを目指しています。もちろん、家の状態や環境、様々な条件により具体化出来ないこともありますが、ご納得頂けるまで細部に至る打合せをさせて頂いております。上記の図面もそのうちの一つとなります。
どこをどのように仕上げるのかを打合せ時に確認し、着工から完工まで状況の変化に応じながら作業します。

大津市Y様邸 4.2Kw蓄電池システム　設置工事

今回ご紹介させ頂くのは、SHARPの創畜連携システムです！
パナソニックのお店がSHARPを扱うの？！と思われた方、・・扱います。笑　これには理由があります。太陽光や蓄電池はお家の環境や状況によりご提案させて頂く商品を「お客様に最も適切かつ適合する」事を第一優先でご提案しているからです！！今回は、SHARPの太陽光をご使用されていましたので、それに最も適切な商品をご提案させて頂きました。これから蓄電は必ず必要となる時代に突入する事が予想されます。そう、「電力需要のひっ迫」や「自然災害の脅威」が今、本当に目の前で起こる時代になってきたからです。過去5年のニュースからも特に「自然災害」は本当に身近な事と捉えても過言ではありません。地球温暖化の影響による台風の大型化や大雨による土砂災害など記憶に新しい災害は多いと思います。



そこで、大切なのが、蓄電池です！
太陽光の売電10年期間が終了された方はもちろですが、電気代は「生涯ローン」と言っても過言ではありません。
そんな電気代を太陽光と蓄電池で賢く節約し、災害時には非常電源としてお家の電気が守られます。「そんなこと言っても蓄電池って結構高いんでしょ？」と言う声が聞こえてきそうな雰囲気は感じています。（笑）はい、安いものではありません！
でも、お使いの太陽光と蓄電で「今お支払いの電気代が８～９割まかなえます」となればどうでしょうか？

値段が安い高いはもちろ大切な事となりますが、エネルギー資源が少ない日本にとってはこれらこういった技術がどんどん進歩していくと思われます、でも災害はそんな技術の進歩など待ってはくれないのも事実です。仮に災害起こって、避難所に行けばと思っても、今は「新型コロナの感染」にも気をつないいけません。避難所での「蜜」は恐らく回避が出来ない事は予想できます。
そういった時に、避難の必要性が最小限で自宅で待機出来る状態であれば、こんなに楽なことはありません。
光熱費の経済面と災害時の安心面を両立させることが出来る「蓄電池」はこれから注目されていく事は間違いありません。

今月のゆうじ（優仁）&ひろと（大翔）

早いもので、今年も残すところ、三ヶ月になりましたね・・・。
年々、１年の早さを実感しています。
おかげさまで、長男（ゆうじ）と次男（ひとろ）も元気に笑い、泣き、日々を楽しんでおります。一番初めの緊急事態宣言が排出されてからもう１年以上が経過しているんだなと思うと、本当にこの新型コロナウィルスは私たちの生活にいろんな影響を与えたものだなと思います。
終わりがいつなのか？という疑問は今となっては空想だったのかもしれませんね。変異するウィルスと人間の進歩がどう共存していくのか、未だに糸口がつかめていないウィルスとの闘いですが、
そんな悲観的になっていても毎日が楽しくないのは間違いないので、いち早く、新型コロナの影響を受けない日々が来ることを祈るしかありません。自分の健康と家族の健康、日々大切にしたいですね。

写真は今年の８月に撮ったものです。
今年も暑かった？のか慣れた？のか自分でもよくわからない夏でした。笑
夏のイベントも乏しく、キャンプに行ったのが精一杯となりました。それにしても、この新型コロナの影響か、キャンパーの方が増えた印象を受けます。滋賀県は緊急事態宣言から湖岸道路沿いの駐車場や広場を封鎖していましたが、それでも山や川は人が多かったように感じました。みなさん、考えることは同じです。
キャンプといえば、ゴミが問題視されていますが、マナーを守ること、自然を大切にする事を子供たちにも伝えていますが、その前に、家の中と机の上を整理させる事が先決だなとキャンプをしながら現実に戻る瞬間でした。笑